

# 保育園の生活(おおむね3歳)

## 基本的な生活習慣



朝のおしごと。シールはり。



おはし上手に使えるよ!!



ひとりのぞうさん  
くものすに~♪

## 集団あそび

## あたま 新しい言葉や知識に興味を持とう!! (言葉・認識) ~意外なメディアの落とし穴~

テレビやスマートフォンなどのメディアを見せると子どもは喜びますが落とし穴があるって知ってましたか?メディアは画面との関わりなので言葉が乏しくなったり、対人関係が上手く築けなくなるなどの問題が出てきます。

おおむね3歳は、挨拶・生活・遊びなど日常生活に必要な言葉が完成したり、ままごと遊びも役になりきったりと言葉のやり取りが上手になってきて言葉が著しく発達する時期です。この重要な時期、メディア漬けになっていないか見直してみませんか?

・絵本から学ぶ・  
絵本は、日常以外の様々な事を知ったり、ストーリーに触れることで想像する気持ちや思いやりの気持ちが育ちます。又、「なぜ?」「どうして?」などの探究心も生まれ考える力がついていきます。

### 絵本選びのポイント

ハラハラ、ドキドキなどの気持ちが味わえるような絵本を選んで、冒険、昔話、ファンタジックな物など様々な種類の絵本を読み、言葉の魅力を心と身体で感じられるようにし、新しい世界へと出会わせるようにしましょう。

又、読む前に表紙や絵を見せて興味を持たせゆっくりと言葉がわかりやすいように読みます。話を途中で止めたりせずに、子どもの気付きを大切にしながら読みましょう。



## わたしの場所よ

## ココロ

(感情・社会性)

## 他者との関わりから自己認識をする

### ~友達と一緒に楽しむ~

おおむね3歳では、一緒の場所においてもそれぞれが別のことをして遊ぶ「平行遊び」も見られますが、友達とごっこ遊びを楽しむことが増えてきます。

一方で、トラブルも増えますが、トラブルを経て、相手の主張や気持ち、遊びのルールなどに気付いていきます。大人が仲裁に入りながら、順番などの決まりを守ることができるようになります。



せ〜の!ふう〜!!



## なつのお遊び



どこまでとぶかな~



## ~表現を楽しむ~

手指の細かい動きが可能になり、一重の丸が描けるようになると「○を描く」という意識が出てきて「おかあちゃん」「おとうちゃん」と何でも丸で表現するようになります。そして、丸の中に小さな丸で目・口と顔のパーツを描き、そこから手足が出て「頭足人」を描き始めます。表現を通して人と共感し、伝える喜びを味わえるようになってきます。



## お手伝い大好き

3歳頃になると、大人の真似をしてお手伝いをしたりします。「ありがとう」「助かったよ」と声をかけられる(認められる)ことで、次への意欲・人の役に立つ喜びを感じていきます。

先生みたいに  
できたよ



## からだ

(運動機能)

からだは乳児の体型から成人型へと...

運動機能は質的にも!量的にも!拡大する

おおむね3歳になると、基礎的な運動能力が育ち、全身運動が盛んになります。さまざまな動作や運動など全身運動を活発にさせることにより、自分の体の動きをコントロールしたり、自らの身体感覚を高めていきます。

- ◎手すりを使わず交互に足を出して階段をあげる。
- ◎三輪車に乗ってこぐ。
- ◎クレヨンなどで丸をかく。
- ◎親指と人さし指で小さい物をつまむことができる。

### ※土ふまず

土ふまずができ、クッション役をし、長く歩く力が育ちます。「土ふまず」とは、踵とつま先の間のできる骨のアーチのことで、直立2足歩行を獲得した人間にしかありません。大好きな大人と手をつないで歩くことにより、しっかり歩く力が育つときです。



仲良く  
ツーリング

